

南丹市 子どもの生活実態調査

—— 小学校5・6年生、中学校1～3年生の保護者の皆様へ ——

皆様には、日頃から南丹市の子育て支援・学校教育等へ多大なご理解・ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

南丹市では、皆様がより安心して子どもを育てるために必要な取組みを検討するにあたり、子どものいる家庭の生活状況や子どもの様子、また子育ての悩みや困りごと等の実態を把握するためにアンケート調査を実施することとしました。

このアンケート調査は、南丹市立の小学校5年生・6年生、中学校1～3年生の子どもを持つ保護者の方を対象に実施するものです。回答いただいた内容は、学校で別途実施した子どもに対するアンケート調査と、個人を特定せず無作為な番号による世帯ごとの結び付けを行った上で、統計的に集計処理し、調査の目的以外には使用いたしません。

日々のお仕事や子育てにお忙しい中、恐縮ではありますが、子どもと保護者の皆様を支える市の子育て支援・学校教育等の充実に資するための調査にご協力をお願いします。

平成30年●月 南丹市長 西村 良平

お願い（このアンケート調査への答え方）

1. このアンケート調査は無記名です。できるだけ正確に回答してください。
2. それぞれの質問について、当てはまるものやあなたの考えに近いものの番号を○で囲んでください。つける○の数は、質問ごとに（1つに○）、（それぞれ1つに○）、（あてはまるものすべてに○）など書いてありますので、それに従ってください。「その他（ ）」を選んだ場合は、カッコの中に、できるだけ内容を書いてください。
3. 回答は、鉛筆（シャープペンシルも可）か黒色のボールペンを使用し、濃く、はっきりと書いてください。また、修正するときは修正内容がわかるように、はっきりと書いてください。
4. 回答後の調査票は、返信用封筒に入れて、ポストに投函してください。
5. この調査票の中の宛名のお子さんとは、調査票を持ち帰ったお子さんのことです。複数お持ち帰りのお子さんがいらっしゃる場合は、一番下のお子さんの調査票のみお答えください。

※このアンケート調査に関するお問い合わせは、下記までお願いします。

南丹市役所 市民福祉部子育て支援課

電話 0771-68-●●●●

1 回答者のご家族について

問1 あなた（回答いただいている方）の、お子さんからみた続柄についてお答えください。

（1つに○）

- | | | | |
|-------|-------|---------|---|
| 1. 母親 | 2. 父親 | 3. その他（ | ） |
|-------|-------|---------|---|

問2 お住まいの地区についてお答えください。（1つに○）

- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 園部地区 | 2. 八木地区 | 3. 日吉地区 | 4. 美山地区 |
|---------|---------|---------|---------|

問3 現在のお住まいについてお答えください。（1つに○）

- | | | |
|---------------|--------------|-------------------|
| 1. 持ち家（自分所有） | 2. 持ち家（家族所有） | 3. 公営住宅（市営や府営の住宅） |
| 4. 社宅（住込みを含む） | 5. 民間アパート・貸家 | 6. 間借り |
| 7. その他（ | ） | |

問4 生計を共にしているご家族（単身赴任のご家族も含む）は、あなたを含めて全員で何人ですか。家族の人数をお答えください。（人数を記入）

（あなたを含めた）ご家族の人数	[] 人
-----------------	-------

問5 宛名のお子さんの学年についてお答えください。（1つに○）

- | | | |
|-----------|-----------|-----------|
| 1. 小学校5年生 | 2. 小学校6年生 | |
| 3. 中学校1年生 | 4. 中学校2年生 | 5. 中学校3年生 |

問6 生計を共にしているご家族（単身赴任のご家族も含む）についてお答えください。

（あてはまるものすべてに○）

- | | | | |
|-----------|--------------|-----------|---|
| 1. 子どもの母親 | 2. 子どもの父親 | 3. 子どもの祖母 | |
| 4. 子どもの祖父 | 5. 子どものきょうだい | 6. その他（ | ） |

問6-1 問6で「5. 子どものきょうだい」を選んだ方にうかがいます。

お子さんの人数は何人ですか。（人数を記入）

お子さんの人数	[] 人	⇒	その中で、18歳未満のお子さんの人数	[] 人
---------	-------	---	--------------------	-------

2 お子さんの親について

※ひとり親家庭の場合は、各設問の該当する箇所にお答えください。ただし「問8」につきましては、わかる範囲で構いませんので、できるだけお子さんの両親についてお答えください。

問7 お子さんの親の年齢についてお答えください。(それぞれ1つに○)

母親	1. 20歳未満	2. 20～24歳	3. 25～29歳
	4. 30～34歳	5. 35～39歳	6. 40～44歳
	7. 45～49歳	8. 50～59歳	9. 60歳以上
父親	1. 20歳未満	2. 20～24歳	3. 25～29歳
	4. 30～34歳	5. 35～39歳	6. 40～44歳
	7. 45～49歳	8. 50～59歳	9. 60歳以上

問8 お子さんの親が最後に卒業した学校についてお答えください。(それぞれ1つに○)

母親	1. 中学校	2. 高校	3. 短大・高専 ^{※1} ・専門学校 ^{※2}
	4. 大学・大学院	5. その他	6. 不明
父親	1. 中学校	2. 高校	3. 短大・高専 ^{※1} ・専門学校
	4. 大学・大学院	5. その他	6. 不明

※1：高専：中学校卒業者を対象に、5年間一貫教育を通じて、実践的技術者を養成する学校

※2：専門学校：高等学校卒業者を対象とした専門課程を置いている学校

問9 お子さんの親の就業状況についてお答えください。(それぞれ1つに○)

母親	1. 会社員・公務員	2. パート・アルバイト・派遣社員・契約社員等
	3. 自営業	4. 内職
父親	1. 会社員・公務員	2. パート・アルバイト・派遣社員・契約社員等
	3. 自営業	4. 内職
	6. 収入をとまなう仕事はしていない	7. その他 ()

問10 お子さんの親の健康状態についてお答えください。(それぞれ1つに○)

母親	1. よい	2. まあよい	3. 普通
	4. あまりよくない	5. よくない	6. わからない
父親	1. よい	2. まあよい	3. 普通
	4. あまりよくない	5. よくない	6. わからない

3 宛名のお子さんの健康について

問 11 お子さんの健康状態についてお答えください。(1つに○)

- | | | |
|------------|---------|----------|
| 1. よい | 2. まあよい | 3. 普通 |
| 4. あまりよくない | 5. よくない | 6. わからない |

問 12 過去1年間に、お子さんの病気や怪我の治療のために病院や診療所を受診したほうがよいと思ったのに、実際には受診しなかったことがありますか。(1つに○)

- | | |
|-------|-------|
| 1. ある | 2. ない |
|-------|-------|

問 12-1 問 12 で「1. ある」を選んだ方にうかがいます。

受診しなかった理由をお答えください。(あてはまるものすべてに○)

- | |
|--|
| 1. 子ども本人が嫌だと言ったため |
| 2. お子さんの親の身体上の理由で、病院や診療所に行くことが困難だったため |
| 3. お子さんの親が多忙で、病院や診療所に行く時間がなかったため |
| 4. 病院や診療所までが遠く、通院することが困難だったため |
| 5. 公的医療保険に加入しておらず、医療費を支払うことができなかったため |
| 6. 公的医療保険に加入しているが、自己負担額を支払うことができなかったため |
| 7. その他の理由 () |

問 13 お子さんには、現在むし歯がありますか。(1つに○)

- | | | | |
|-------|-----------------|-------|----------|
| 1. ある | 2. 以前はあった(治療済み) | 3. ない | 4. わからない |
|-------|-----------------|-------|----------|

問 13-1 問 13 で「1. ある」を選んだ方にうかがいます。

現在、むし歯を治療中ですか。(1つに○)

- | | | |
|-------|--------|----------|
| 1. はい | 2. いいえ | 3. わからない |
|-------|--------|----------|

4 お子さんの生活・学習習慣について

問 14 お子さんの基本的な生活・学習習慣について、各項目の状況をお答えください。

(それぞれ1つに○)

項 目	できている	ほぼできている	できていない	わからない
決まった時間に起床する	1	2	3	4
決まった時間に就寝する	1	2	3	4
朝食を食べる	1	2	3	4
朝や夜に歯をみがく	1	2	3	4
お風呂に入る	1	2	3	4
遅刻せずに学校に行く	1	2	3	4
宿題をする	1	2	3	4
自分の持ち物を整理整頓する	1	2	3	4
あいさつや「ありがとう」などが言える	1	2	3	4
友達と話したり、遊んだりする	1	2	3	4

問 15 お子さんは、現在、習い事等をしていますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | | |
|------------|------------------|----------|
| 1. 学習塾・進学塾 | 2. 絵画・音楽・習字 | 3. 通信教育 |
| 4. 英会話 | 5. スイミング・スポーツクラブ | 6. 華道、茶道 |
| 7. その他 () | 8. 習い事等はしていない | |

問 15-1 問 15 で、「7. 習い事等はしていない」を選んだ方にうかがいます。

習い事等をしていない理由をお答えください。(あてはまるものすべてに○)

- | |
|--------------------------|
| 1. 子どもが「やりたい」と言わないから |
| 2. もっと自由に遊ばせたいから |
| 3. 子どもに何をさせたらいいのかわからないから |
| 4. 習わせる時間的なゆとりがないから |
| 5. 習わせる経済的なゆとりがないから |
| 6. 習い事の送迎ができないから |
| 7. 習い事に行かなくても、自分で教えているから |
| 8. 必要とは思わないから |
| 9. その他の理由 () |

問 16 お子さんは、将来どの学校まで行くことになると思いますか。(1つに○)

- | | | |
|-------------|------------|-----------------|
| 1. 中学校まで | 2. 高校まで | 3. 短大・高専・専門学校まで |
| 4. 大学・大学院まで | 5. その他 () | 6. まだわからない |

問 17 問 16 でそう考える最大の理由を教えてください。(1つに○)

- | |
|----------------------|
| 1. 子どもが希望しているから |
| 2. 自分たち親もそうであったから |
| 3. 子どもの学力から考えた結果 |
| 4. 子どものきょうだいもそうするから |
| 5. 子どもの仲の良い友達もそうするから |
| 6. できるだけ早く働いてもらいたいから |
| 7. 家に経済的な余裕がないから |
| 8. 学歴は重要だと思うから |
| 9. その他 () |

5 子どもを取り巻く環境・モノについて

問 18 次のような環境・モノについて、子どもにとって必要であると思いますか。

(それぞれ1つに○)

項 目	必要である	できれば与えられた方がよい	必要でない
毎日の三度(朝・昼・夕)の食事	1	2	3
毎日の手作りの夕食	1	2	3
必要なときに病院・診療所に行く	1	2	3
新しい文房具	1	2	3
季節にあった衣服	1	2	3
誕生日のお祝い	1	2	3
適当なおこづかい	1	2	3
子ども専用の勉強机	1	2	3
子ども部屋(きょうだいと共有も含む)	1	2	3

項 目	必要である	できれば与えられた方がよい	必要でない
子ども専用の携帯電話・スマートフォン	1	2	3
キャンプなど自然体験活動への参加	1	2	3
遠足・修学旅行等の学校行事への参加	1	2	3
希望すれば高校への進学	1	2	3
希望すれば大学への進学	1	2	3

問 19 次のような環境・モノについて、あなたの家庭では経済的理由によりお子さんに与えられていないものや与えられそうにないものがありますか。(それぞれ1つに○)

項 目	与えられている (与えられる見込である)	与えられていない (与えられそうにない)
毎日の三度(朝・昼・夕)の食事	1	2
毎日の手作りの夕食	1	2
必要なときに病院・診療所に行く	1	2
新しい文房具	1	2
季節にあった衣服	1	2
誕生日のお祝い	1	2
適当なおこづかい	1	2
子ども専用の勉強机	1	2
子ども部屋(きょうだいと共有も含む)	1	2
子ども専用の携帯電話・スマートフォン	1	2
キャンプなど自然体験活動への参加	1	2
遠足・修学旅行等の学校行事への参加	1	2
希望すれば高校への進学	1	2
希望すれば大学への進学	1	2

問 23 お子さんが今後、中学校または高校に進学するにあたり、不安に思っていることは、どんなことですか。(3つまで○)

1. 学力	2. 子どもの進路の適性がわからない
3. 進路に対する子どもとの意見の相違	4. 学習塾・進学塾の費用
5. 受験や学校生活にかかる費用	6. 入学準備に要する費用
7. その他 ()	8. 特にない

問 24 高校や大学等へ進学するための奨学金制度について、知っていますか。(1つに○)

1. よく知っている	2. まあ知っている	3. あまり知らない	4. 全く知らない
------------	------------	------------	-----------

7 各種支援・サービスについて

問 25 あなたは、次のような支援・サービスなどを利用したことがありますか。

(それぞれ1つに○)

項 目	利用している、 利用したことが ある	知っているが 利用したことは ない	知らない
市役所保健医療課・保健福祉センター (保健師等)の情報・相談事業	1	2	3
市役所子育て支援課(相談員等)の家 庭児童相談	1	2	3
ファミリー・サポート・センター	1	2	3
子どもの医療費助成	1	2	3
社会福祉協議会の生活相談センター	1	2	3
スクールカウンセラー	1	2	3
スクールソーシャルワーカー	1	2	3
母子・父子自立支援員	1	2	3

問 26 あなたが必要と思う支援はどのようなことですか。(3つまで○)

1. 学校費用の軽減	2. 放課後等の学習支援
3. 塾の費用等の貸し付けや助成	4. 奨学金制度の充実
5. 子どもの居場所づくり	6. 就業のための支援の拡充
7. 住宅支援	8. 生活保護や就学援助の拡充
9. 一時的に必要な資金を借りられる支援	10. 医療や健康にかかわるサポート
11. 総合的・継続的に相談できる窓口	12. その他 ()
13. 特にない	

8 世帯の経済的状況について

問 27 一緒にお住まいで、生計を共にしているご家族全員の収入を合わせた「世帯の年間収入(税込み)」について、昨年(平成29年)はおよそいくらでしたか。(1つに○)

※収入には、働いて得た給料だけではなく、公的な援助手当、株式配当や副収入等も含めます。

1. 100万円未満	2. 100～140万円未満	3. 140～200万円未満
4. 200～240万円未満	5. 240～280万円未満	6. 280～310万円未満
7. 310～340万円未満	8. 340～360万円未満	9. 360～390万円未満
10. 390～500万円未満	11. 500～750万円未満	12. 750～1,000万円未満
13. 1,000万円以上	14. わからない	

問 28 あなたの世帯では、過去1年間に次のような手当や援助等を受けたことがありますか。

(それぞれ1つに○)

項 目	現在も受けている	受けたことはある	受けたことはない
児童手当 ^{※1}	1	2	3
児童扶養手当 ^{※2}	1	2	3
就学援助 ^{※3}	1	2	3
離婚後の養育費	1	2	3
生活保護	1	2	3

※1：児童手当は、児童を育てる保護者に対して、主に行政から支給される手当のこと。中学生(15歳になって最初の3月31日までの者)以下を対象に月1万5千円又は1万円が支給

※2：児童扶養手当は、父母が離婚した児童、父または母が死亡した児童、父または母が一定の障害状態にある児童などの養育者に支給される手当のこと

※3：就学援助とは、経済的理由により学校への支払いが困難なご家庭に対し、学校で必要とする費用の一部(を学用品費・給食費・修学旅行費など)を援助する制度

